

平成30年度 静岡市子ども・若者実態調査

概要版

平成31年1月
静岡市 青少年育成課

目 次

I	調査概要	1
1	調査目的.....	1
2	調査設計.....	1
3	回収状況.....	1
4	調査結果をみる際の注意点.....	1
II	調査結果	2
1	回答者の属性について.....	2
1.	性別.....	2
2.	学年（小学生、中学生、高校生）.....	2
3.	居住地、年齢、職業、結婚の有無（青年）.....	3
4.	年齢、子どもの学校の種別、子どもとの関係（保護者）.....	4
2	生活について.....	5
1.	平日のインターネットの利用時間.....	6
2.	平日の就寝時刻.....	6
3.	携帯電話・スマートフォンの所有.....	7
4.	学校に行くのが楽しいか.....	7
5.	生活満足度.....	8
6.	悩みごとの有無.....	8
7.	相談機関の認知.....	9
3	友だちについて.....	10
1.	友だち付き合いで気をつけていること.....	11
4	地域活動・体験について.....	11
1.	地域行事への参加の有無.....	12
2.	静岡市への好意度.....	13
5	生き方や目標について.....	13
1.	自己有用感.....	14
2.	自己好意度.....	15
3.	社会変革意識.....	15
6	規範や関心について.....	16
1.	規範認識.....	17

I 調査概要

1 調査目的

静岡市内の子ども・若者の意識や行動、生活の実態を調査し、子ども・若者が夢と希望を語ることができる地域社会づくりを目指して具体的な施策を体系的かつ総合的に実施するために平成27年3月に策定した「第2次静岡市子ども・若者育成プラン」における中間目標の達成度の把握及び見直しを行う上での基礎資料とするために実施した。

2 調査設計

<調査対象>

小学生：静岡市内小学校5・6年生（葵、駿河、清水区における公立校から各区2校を抽出）
中学生：静岡市内中学校1・2・3年生（葵、駿河、清水区における公立校から各区2校を抽出）
高校生：静岡市内高等学校1・2・3年生（公立校3校及び私立校1校を抽出）
青年：市内在住の18歳～39歳
保護者：静岡市内小学校、中学校、高等学校の保護者

<抽出方法>

市域全体における標準的な実態把握が可能となるよう、学校の規模、地域等を総合的に勘案して抽出した。

<調査方法>

小学生：学校配布・学校回収
中学生：学校配布・学校回収
高校生：学校配布・学校回収
青年：アンケートモニターを対象としたWeb調査
保護者：学校配布・学校回収

<調査期間>

小学生：平成30年10月1日（月）～11月9日（金）
中学生：平成30年10月1日（月）～11月9日（金）
高校生：平成30年10月1日（月）～11月9日（金）
青年：平成30年11月2日（金）～11月28日（水）
保護者：平成30年10月1日（月）～11月9日（金）

3 回収状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
小学生	525	419	79.8%
中学生	525	438	82.3%
高校生	540	538	99.6%
青年	-	500	-
保護者	495	390	78.8%

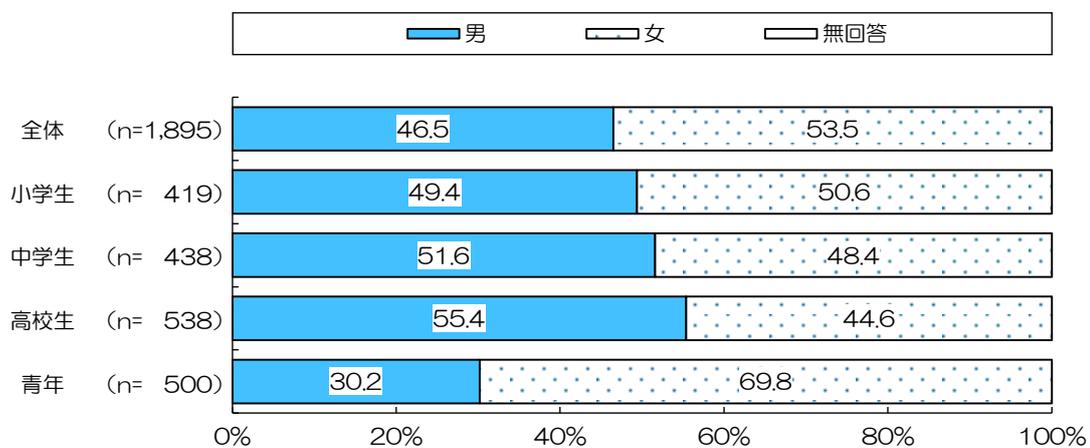
4 調査結果をみる際の注意点

1. 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。
2. 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。
このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
3. 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果

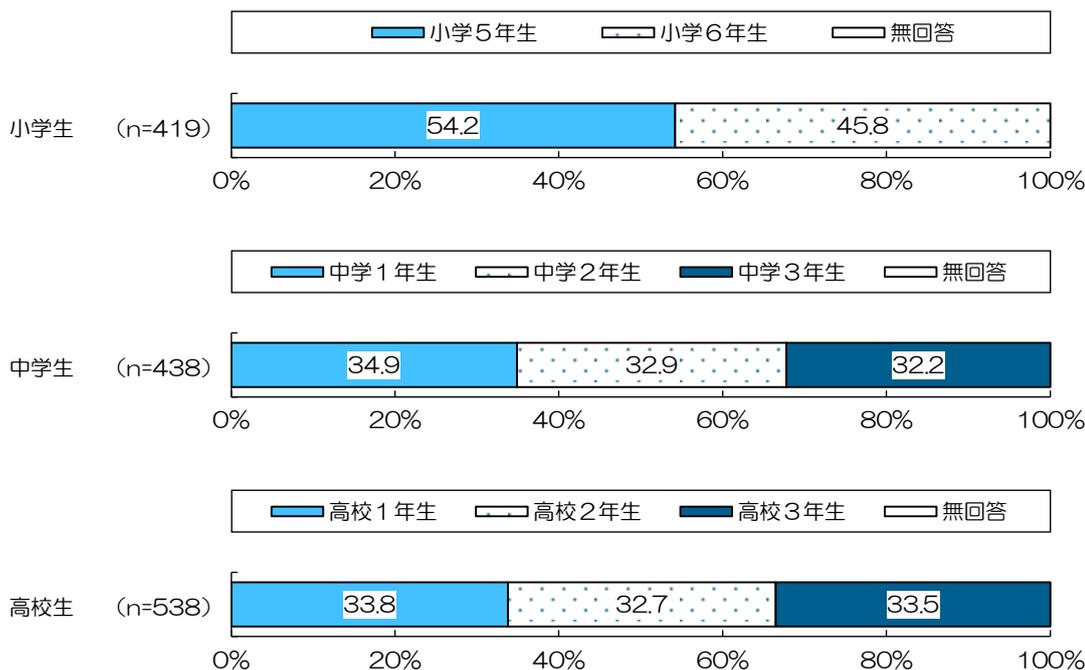
1 回答者の属性について

1. 性別



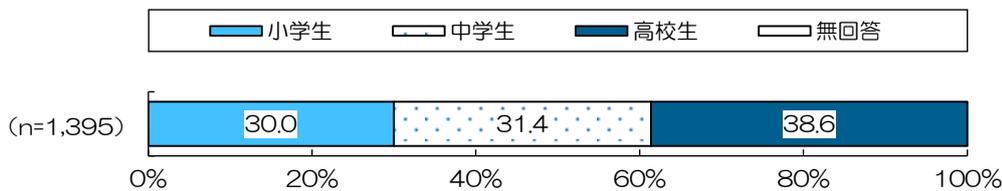
性別は、全体では「男」が46.5%、「女」が53.5%となっている。
小学生では「男」が49.4%、「女」が50.6%となっている。
中学生では「男」が51.6%、「女」が48.4%となっている。
高校生では「男」が55.4%、「女」が44.6%となっている。
青年では「男」が30.2%、「女」が69.8%となっている。

2. 学年（小学生、中学生、高校生）

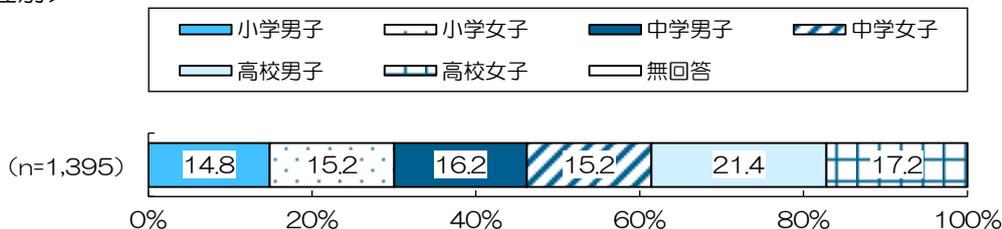


学年は、小学生では「小学5年生」が54.2%、「小学6年生」が45.8%となっている。
 中学生では「中学1年生」が34.9%、「中学2年生」が32.9%、「中学3年生」が32.2%となっている。
 高校生では「高校1年生」が33.8%、「高校2年生」が32.7%、「高校3年生」が33.5%となっている。

<学校の種別>

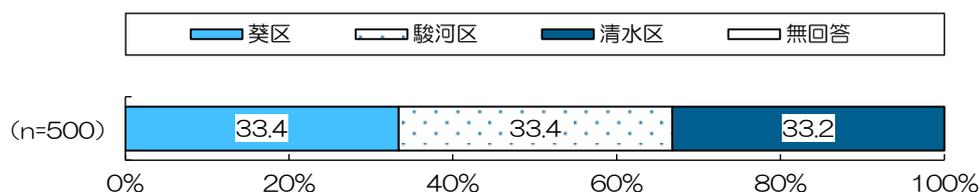


<学校の種別・性別>

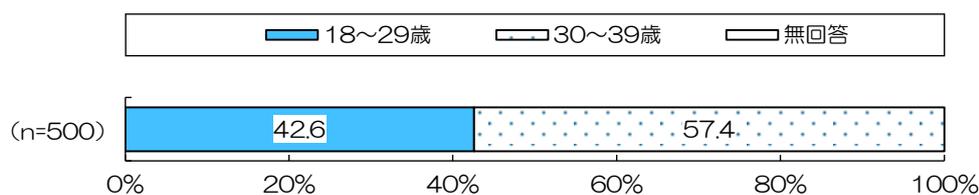


学校の種別は、「小学生」が30.0%「中学生」が31.4%、「高校生」が38.6%となっている。
 学校の種別を性別にみると、「高校男子」が21.4%と最も多く、次いで「高校女子」が17.2%、「中学男子」が16.2%などとなっている。

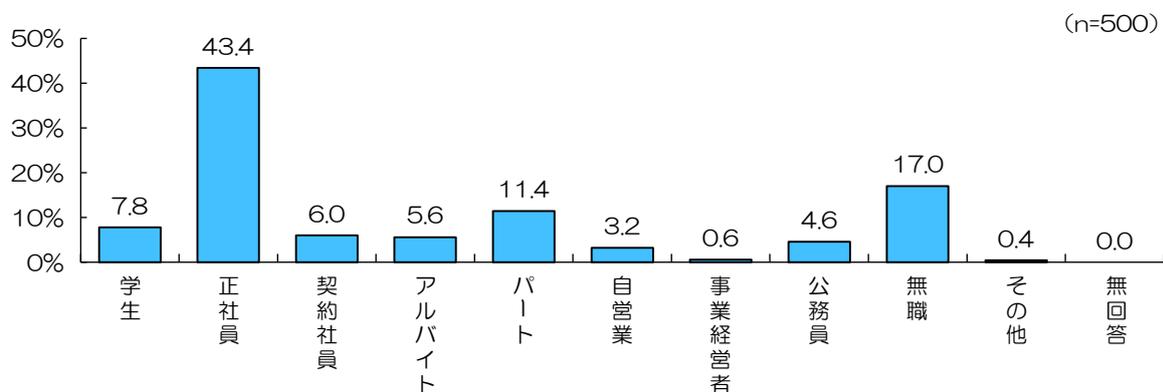
3. 居住地、年齢、職業、結婚の有無（青年）



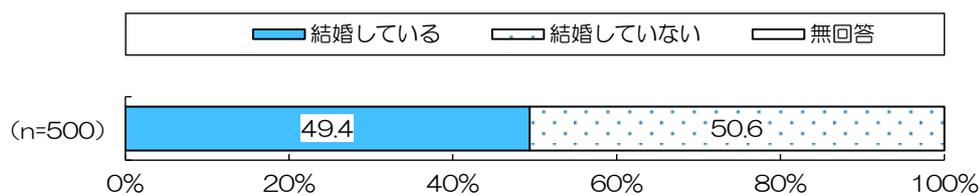
居住地は、「葵区」が33.4%、「駿河区」が33.4%、「清水区」が33.2%となっている。



年齢は、「18~29歳」が42.6%、「30~39歳」が57.4%となっている。

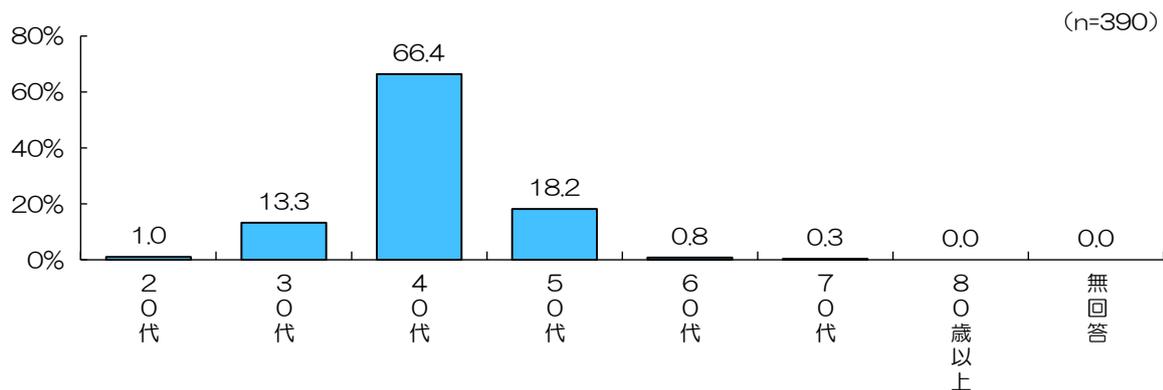


職業は、「正社員」が43.4%と最も多く、次いで「無職」が17.0%、「パート」が11.4%などとなっている。

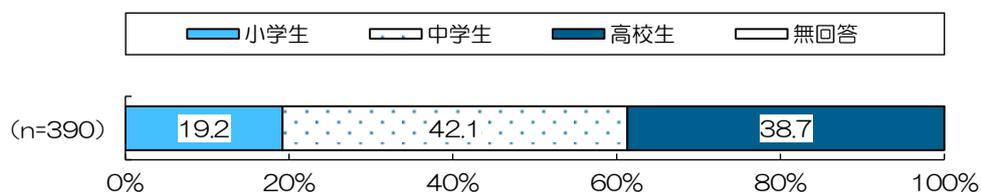


結婚の有無は、「結婚している」が49.4%、「結婚していない」が50.6%となっている。

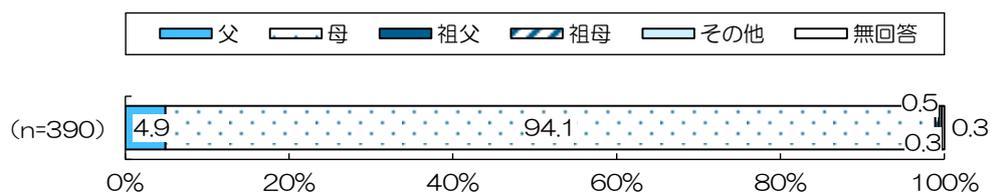
4. 年齢、子どもの学校の種別、子どもとの関係（保護者）



年齢は、「40代」が66.4%と最も多く、次いで「50代」が18.2%、「30代」が13.3%などとなっている。



子どもの学校の種別は、「小学生」が19.2%、「中学生」が42.1%、「高校生」が38.7%となっている。

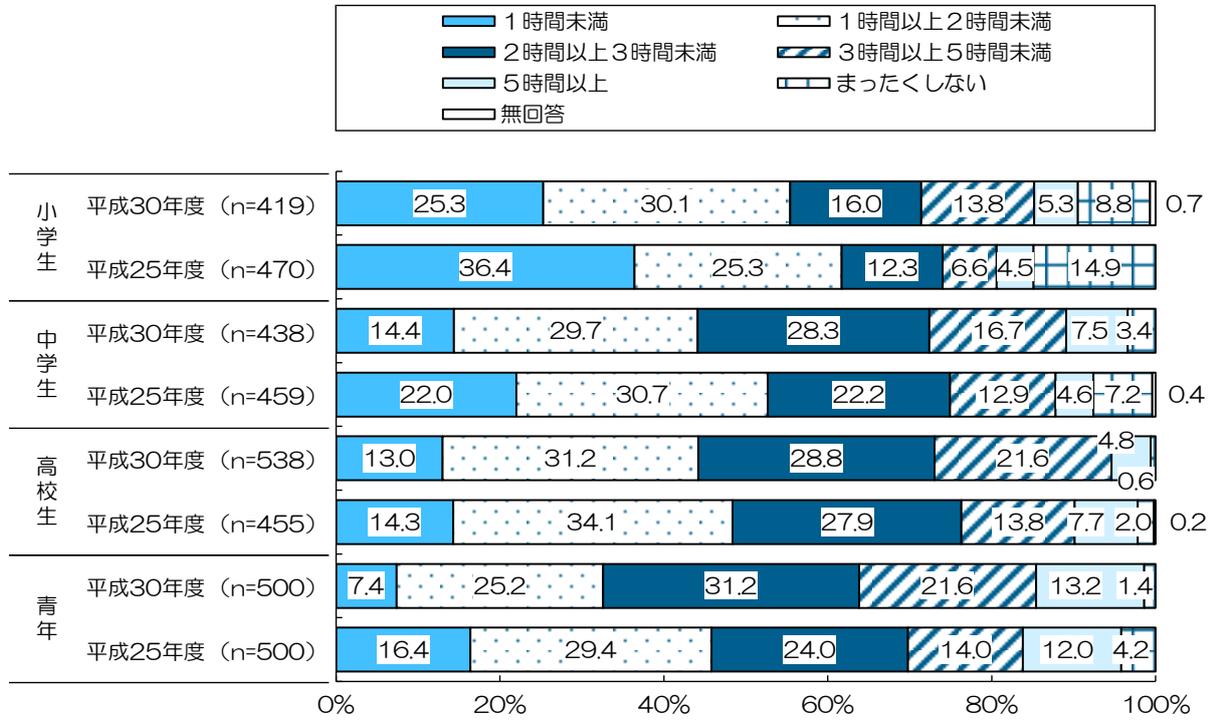


子どもとの関係は、「母」が94.1%と最も多く、次いで「父」が4.9%、「祖母」が0.5%などとなっている。

2 生活について

1. 平日のインターネットの利用時間

ふだん（平日）、スマートフォン、パソコン、携帯電話、携帯ゲーム機、音楽プレーヤー等を使って、インターネット（ゲーム時間を含む）を利用する時間はどれくらいですか。【〇は1つ】

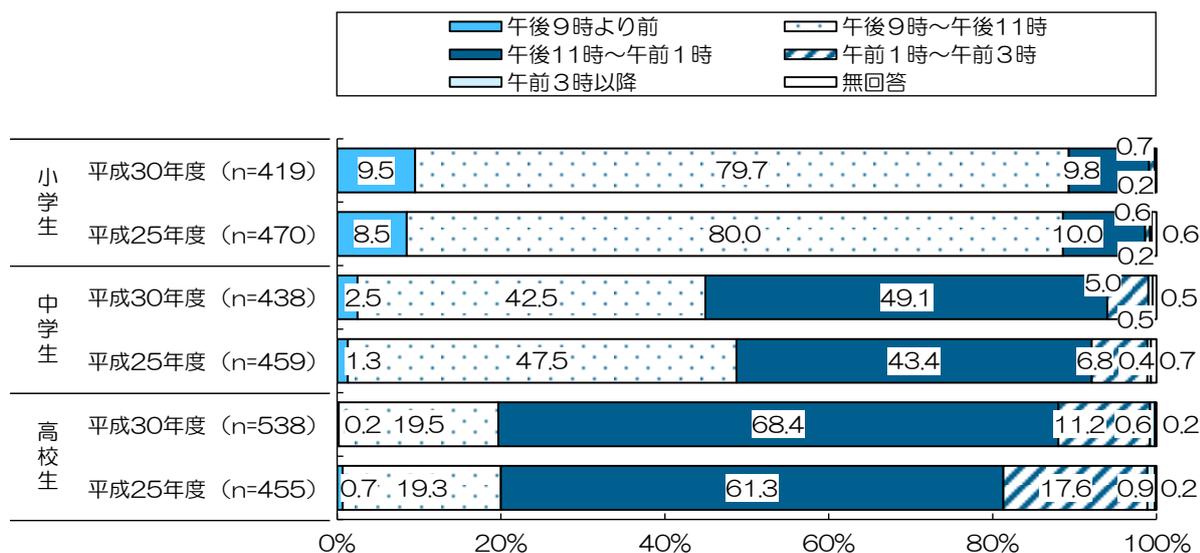


今回の調査における平日のインターネットの利用時間は、小学生と中学生と高校生では「1時間以上2時間未満」が最も多くなっているが、青年では「2時間以上3時間未満」が最も多くなっている。

経年比較でみると、小学生の平成25年度は「1時間未満」が最も多かったが、平成30年度は「1時間以上2時間未満」が最も多くなっている。また、青年の平成25年度は「1時間以上2時間未満」が最も多かったが、平成30年度は「2時間以上3時間未満」が最も多くなっている。

2. 平日の就寝時刻

ふだん（平日）、だいたい何時ごろ寝ますか。【〇は1つ】

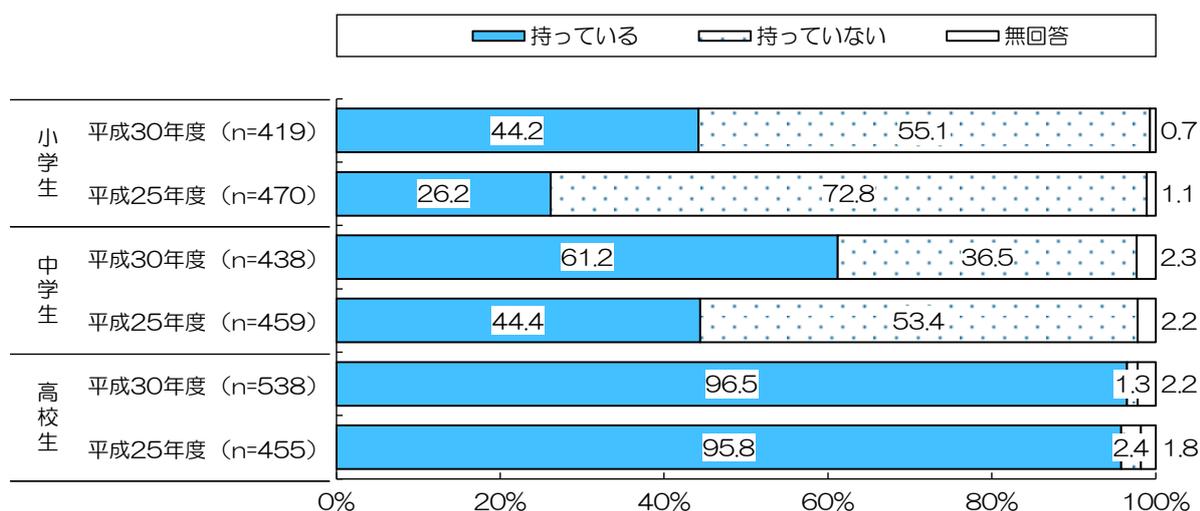


今回の調査における平日の就寝時刻は、中学生と高校生では「午後11時～午前1時」が最も多くなっているが、小学生では「午後9時～午後11時」が最も多くなっている。

経年比較でみると、中学生の平成25年度は「午後9時～午後11時」が最も多かったが、平成30年度は「午後11時～午前1時」が最も多くなっている。

3. 携帯電話・スマートフォンの所有

自分専用の携帯電話やスマートフォンを持っていますか。【〇は1つ】



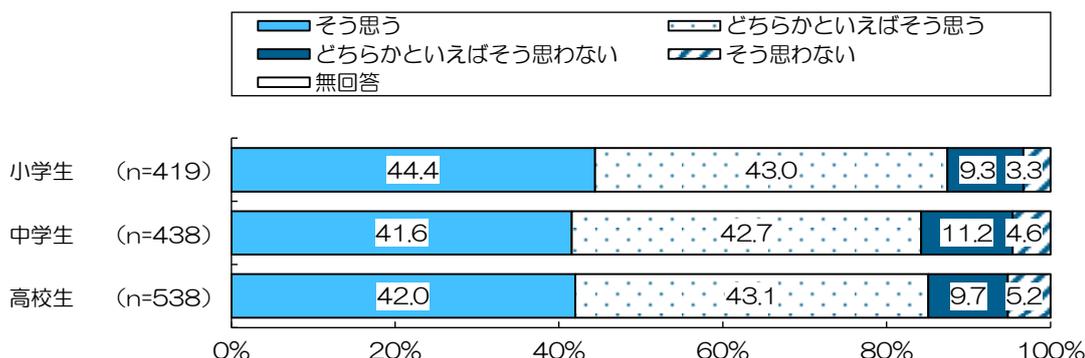
今回の調査における携帯電話・スマートフォンの所有は、中学生と高校生では「持っている」が最も多くなっているが、小学生では「持っていない」が最も多くなっている。

経年比較でみると、中学生の平成25年度は「持っていない」が最も多かったが、平成30年度は「持っている」が最も多くなっている。

4. 学校に行くのが楽しいか

【平成30年度新規調査項目】

学校に行くのは楽しいと思いますか。【〇は1つ】



学校に行くのが楽しいかは、中学生と高校生では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっているが、小学生では「そう思う」が最も多くなっている。

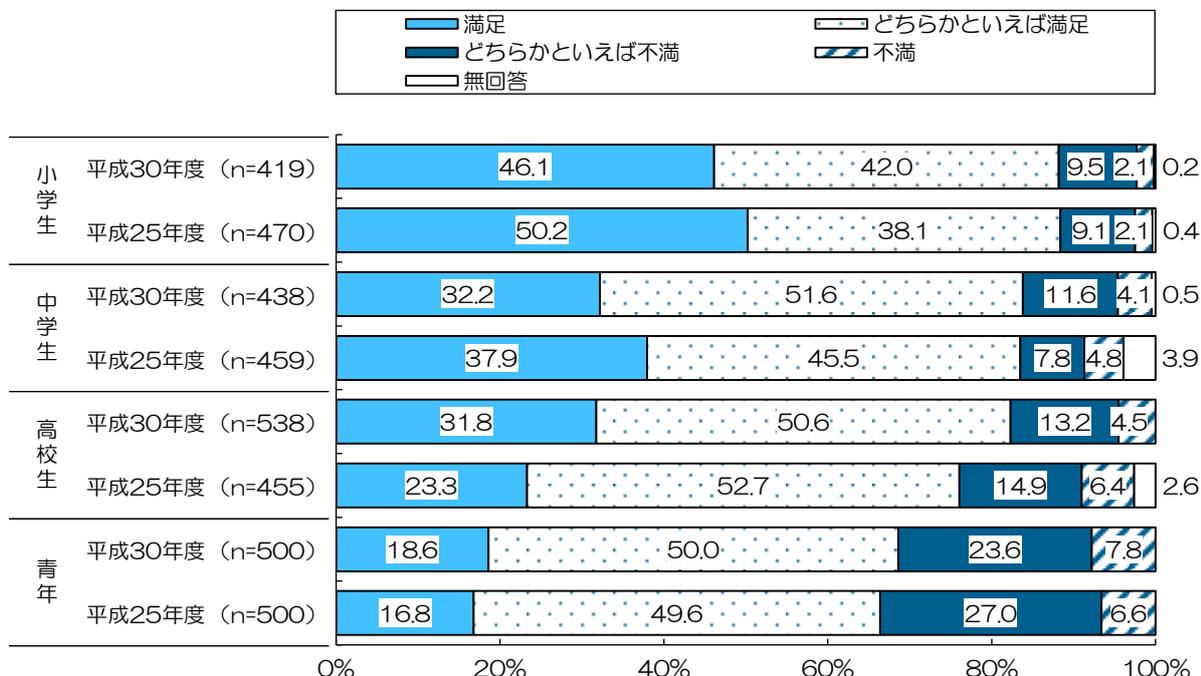
5. 生活満足度

あなたは学校や家庭での生活をふくめ、現在の生活に満足していますか。【〇は1つ】

(小学生、中学生、高校生)

あなたは学校や職場、家庭での生活をふくめ、現在の生活に満足していますか。【〇は1つ】

(青年)

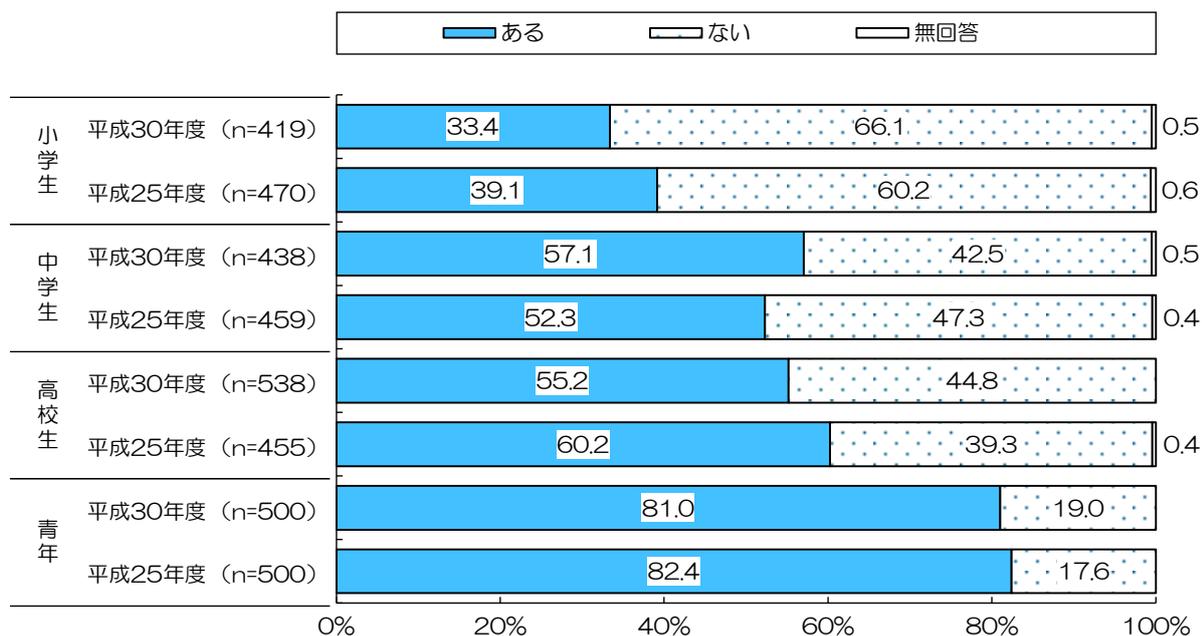


今回の調査における生活満足度は、中学生と高校生と青年では「どちらかといえば満足」が最も多くなっているが、小学生では「満足」が最も多くなっている。

経年比較でみると、平成25年度も同様に、中学生と高校生と青年では「どちらかといえば満足」が最も多くなっているが、小学生では「満足」が最も多くなっている。

6. 悩みごとの有無

現在、あなたは悩みや心配ごとがありますか。【〇は1つ】



今回の調査における悩みごとの有無は、中学生と高校生と青年では「ある」が最も多くなっているが、小学生では「ない」が最も多くなっている。

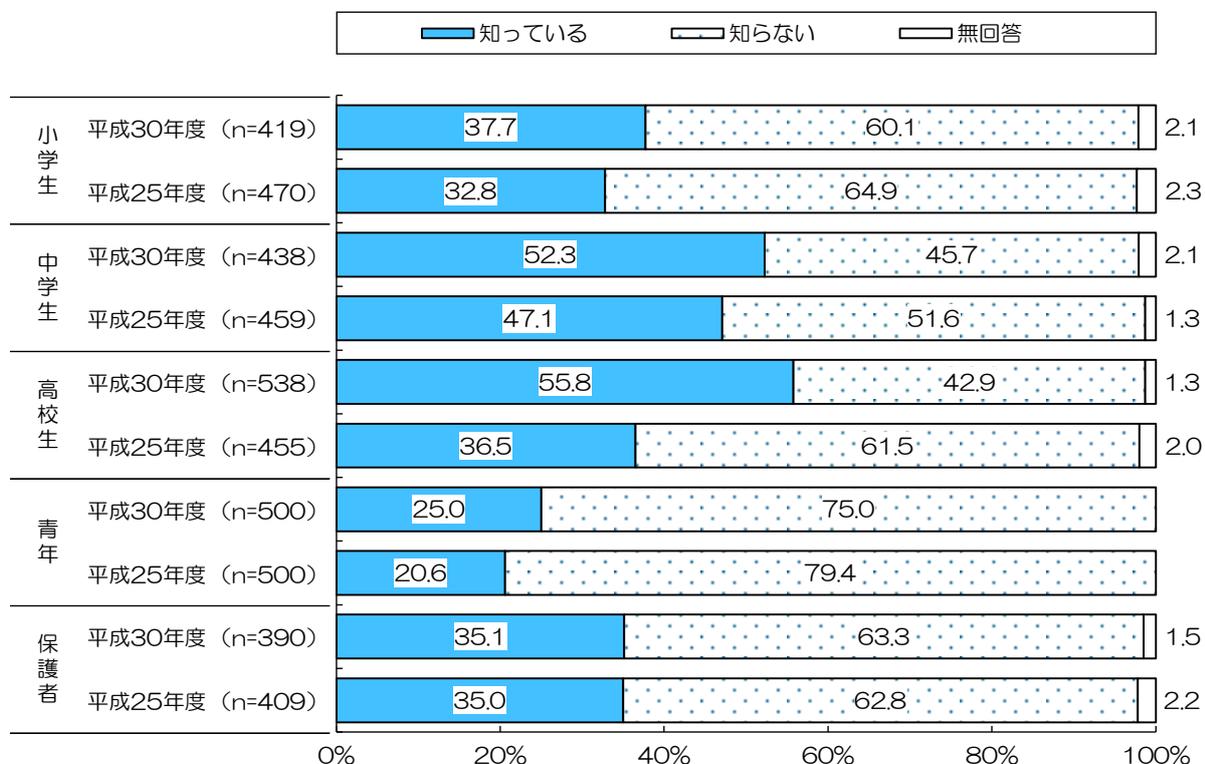
経年比較でみると、平成25年度も同様に、中学生と高校生と青年では「ある」が最も多くなっているが、小学生では「ない」が最も多くなっている。

7. 相談機関の認知

困ったときの相談機関（相談を受け付けている場所や団体など）を知っていますか。【〇は1つ】

（小学生、中学生、高校生）

困ったときの相談機関を知っていますか。【〇は1つ】（青年、保護者）



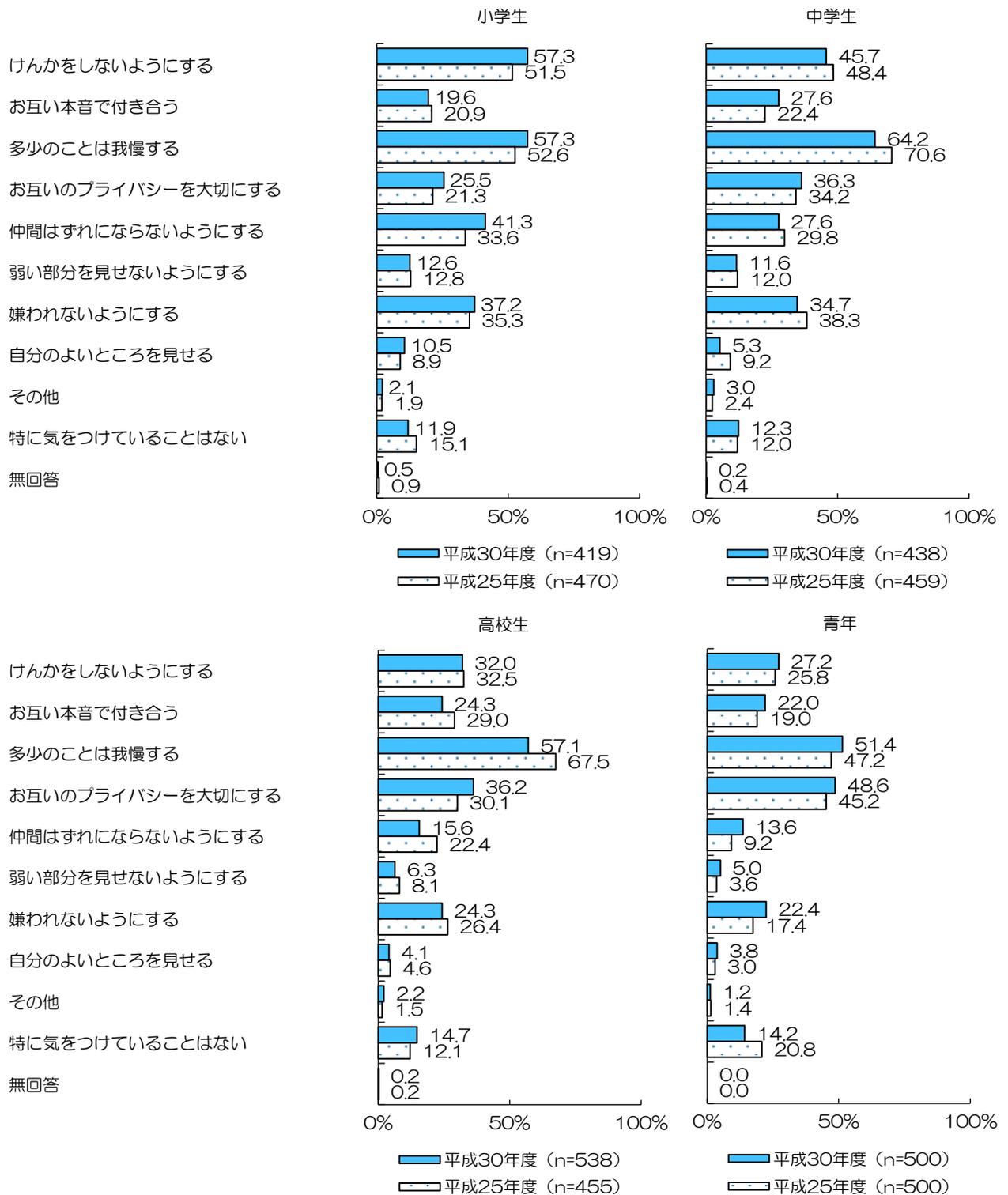
今回の調査における相談機関の認知は、小学生と青年と保護者では「知らない」が最も多くなっているが、中学生と高校生では「知っている」が最も多くなっている。

経年比較でみると、中学生の平成25年度は「知らない」が最も多かったが、平成30年度は「知っている」が最も多くなっている。また、高校生の平成25年度は「知らない」が最も多かったが、平成30年度は「知っている」が最も多くなっている。

3 友だちについて

1. 友だち付き合いで気をつけていること

友だちとの付き合いで気をつけていることは何ですか。【〇はいくつでも】



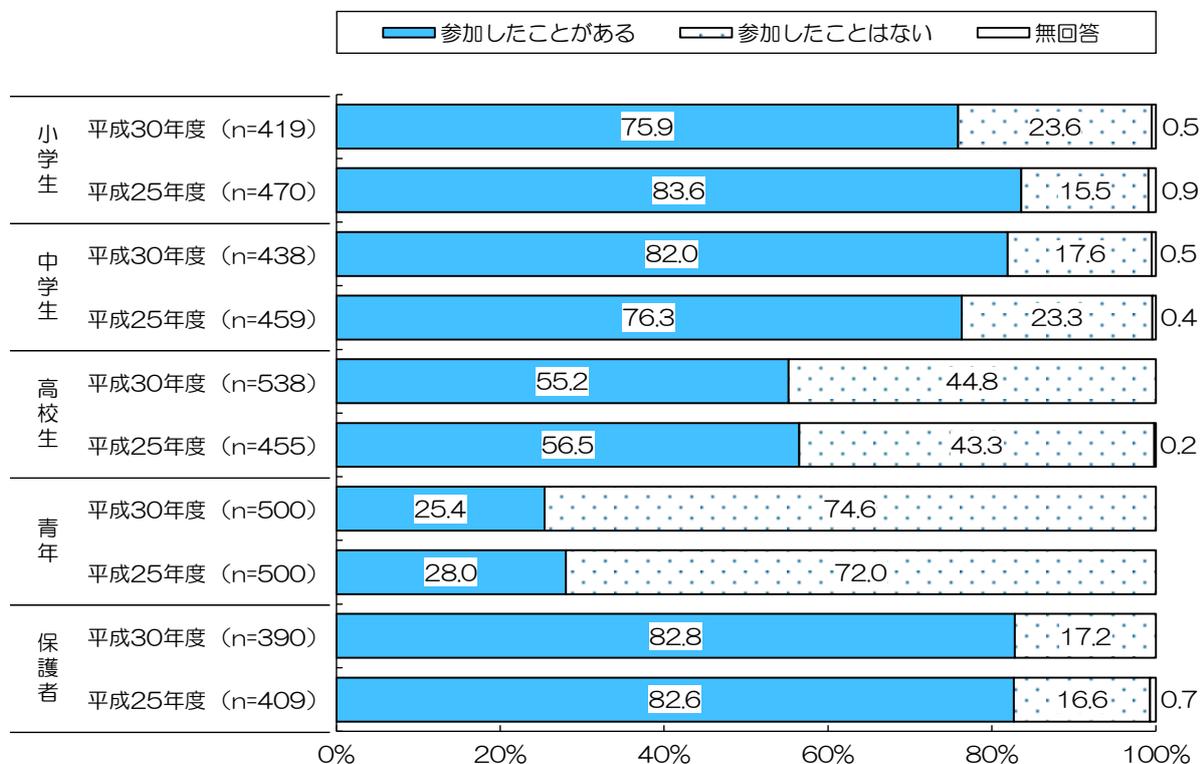
今回の調査における友だち付き合いで気をつけていることは、小学生と中学生と高校生と青年のいずれも「多少のことは我慢する」が最も多くなっている。

経年比較でみると、平成25年度も同様に、小学生と中学生と高校生と青年のいずれも「多少のことは我慢する」が最も多くなっている。

4 地域活動・体験について

1. 地域行事への参加の有無

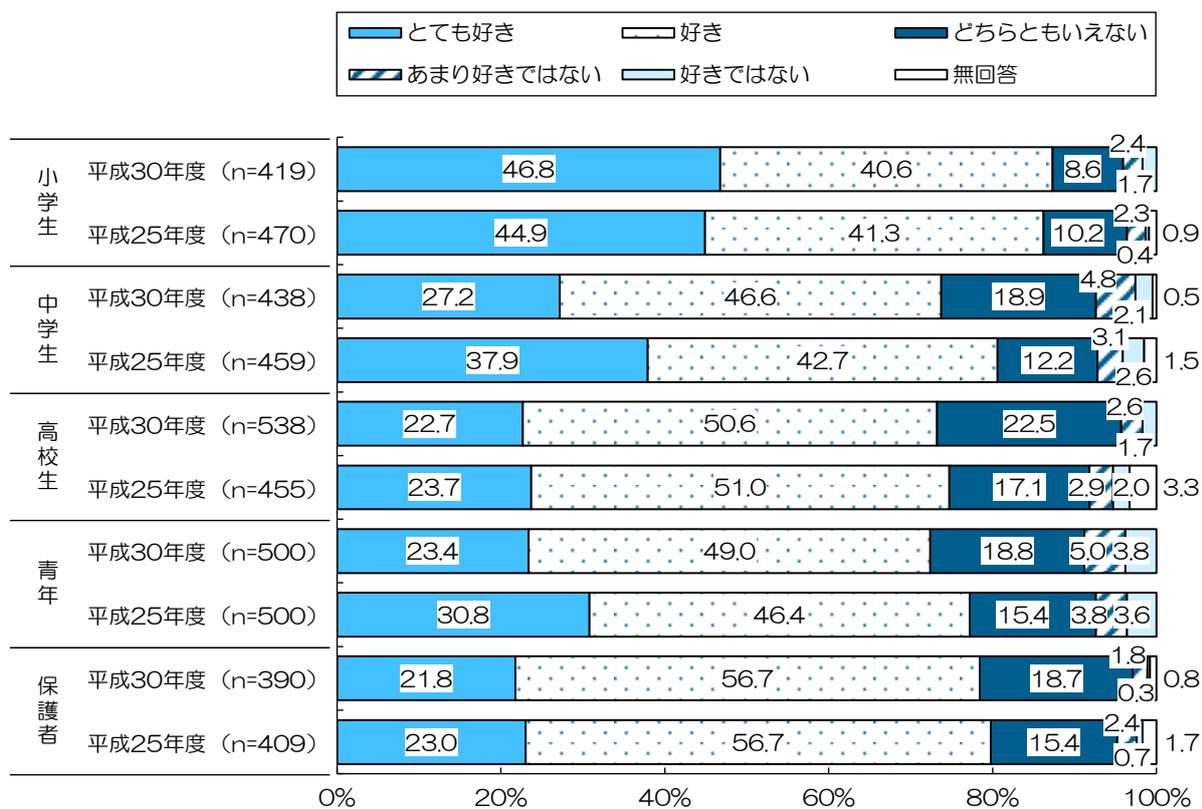
この1年間に、あなたが住んでいる地域のグループ・団体の活動や自治会・町内会の行事などに参加したことがありますか。【〇は1つ】



今回の調査における地域行事への参加の有無は、小学生と中学生と高校生と保護者では「参加したことがある」が最も多くなっているが、青年では「参加したことはない」が最も多くなっている。
 経年比較でみると、平成25年度も同様に、小学生と中学生と高校生と保護者では「参加したことがある」が最も多くなっているが、青年では「参加したことはない」が最も多くなっている。

2. 静岡市への好意度

あなたは、今住んでいる地域（静岡市）が好きですか。【〇は1つ】



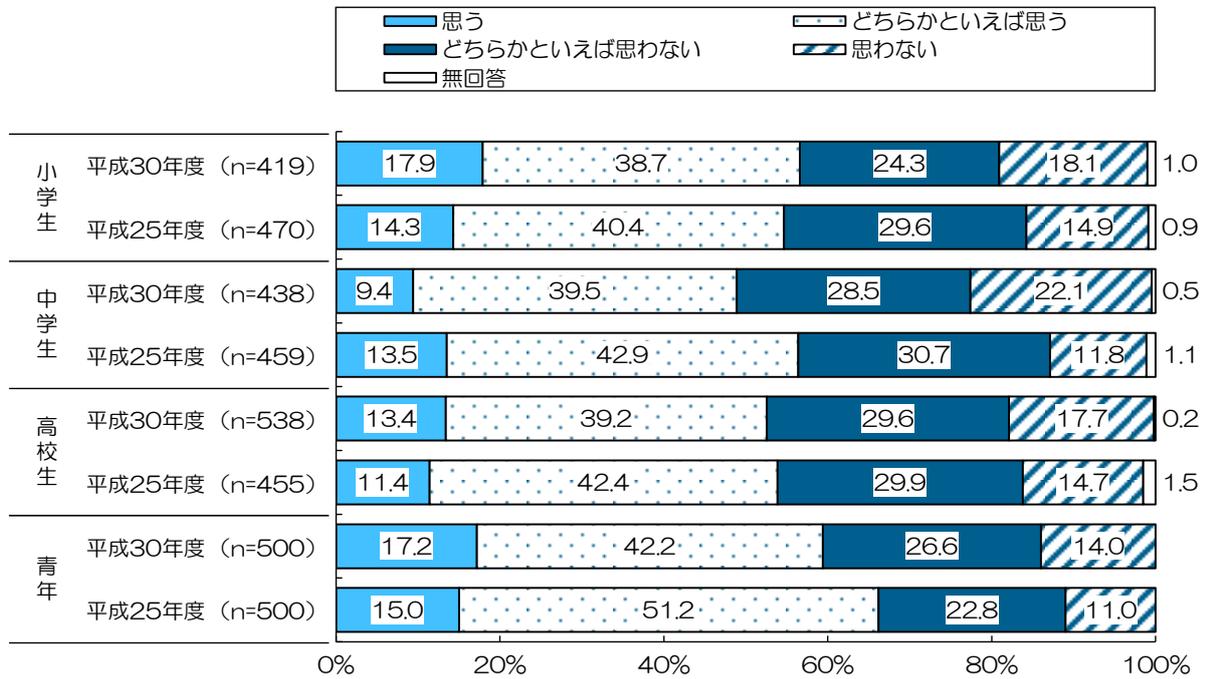
今回の調査における静岡市への好意度は、中学生と高校生と青年と保護者では「好き」が最も多くなっているが、小学生では「とても好き」が最も多くなっている。

経年比較でみると、平成25年度も同様に、中学生と高校生と青年と保護者では「好き」が最も多くなっているが、小学生では「とても好き」が最も多くなっている。

5 生き方や目標について

1. 自己有用感

あなたは、自分が誰かの役に立っていると思いますか。【〇は1つ】

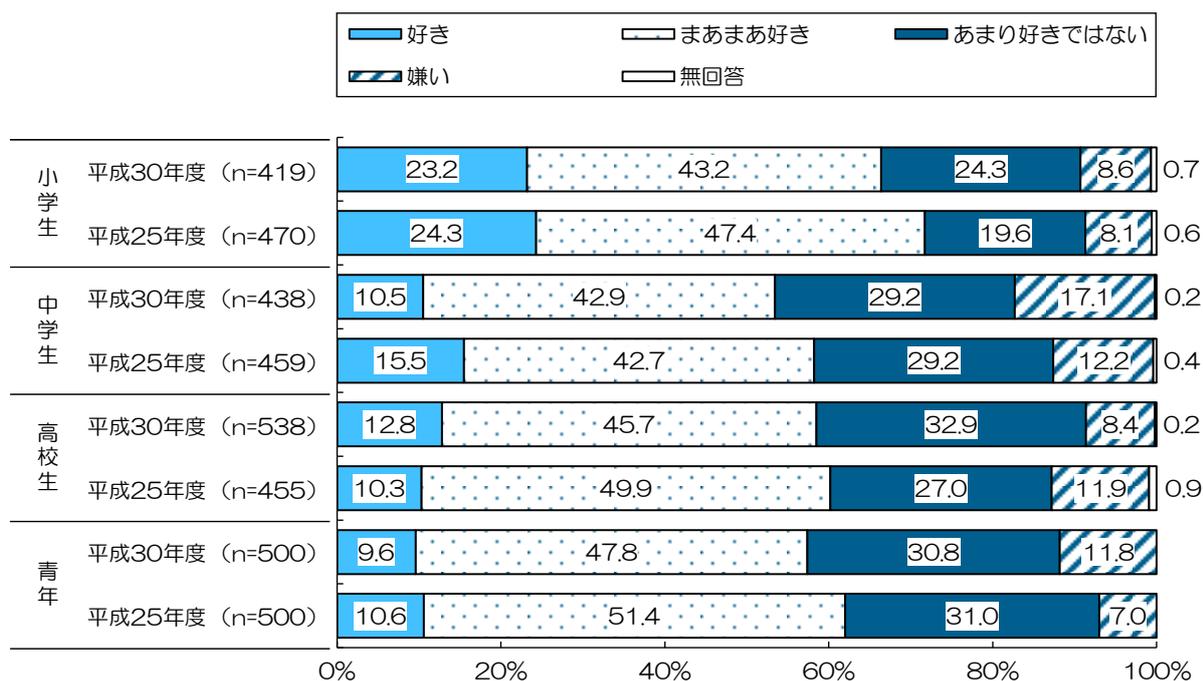


今回の調査における自己有用感は、小学生と中学生と高校生と青年のいずれも「どちらかといえば思う」が最も多くなっている。

経年比較でみると、平成25年度も同様に、小学生と中学生と高校生と青年のいずれも「どちらかといえば思う」が最も多くなっている。

2. 自己好意度

あなたは、今の自分が好きですか。【〇は1つ】

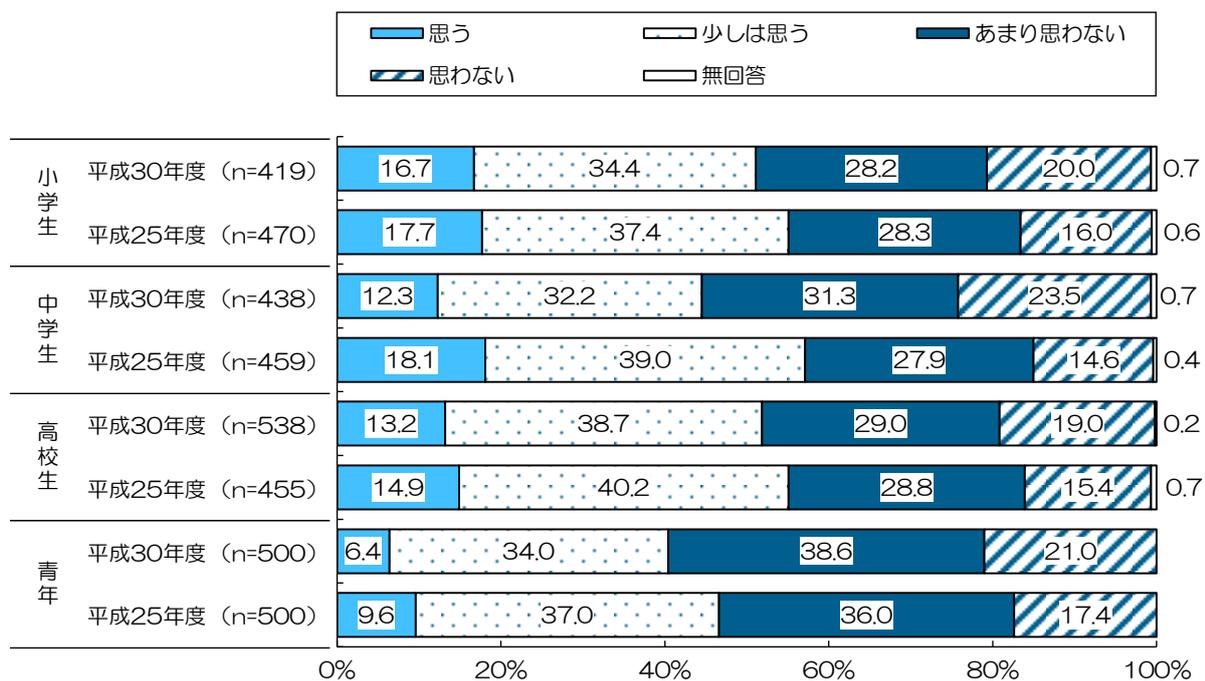


今回の調査における自己好意度は、小学生と中学生と高校生と青年のいずれも「まあまあ好き」が最も多くなっている。

経年比較でみると、平成25年度も同様に、小学生と中学生と高校生と青年のいずれも「まあまあ好き」が最も多くなっている。

3. 社会変革意識

あなたは、自分たちの力で社会を変えることができますか。【〇は1つ】



今回の調査における社会変革意識は、小学生と中学生と高校生では「少しは思う」が最も多くなっているが、青年では「あまり思わない」が最も多くなっている。
 経年比較でみると、青年の平成25年度は「少し思う」が最も多かったが、平成30年度は「あまり思わない」が最も多くなっている。

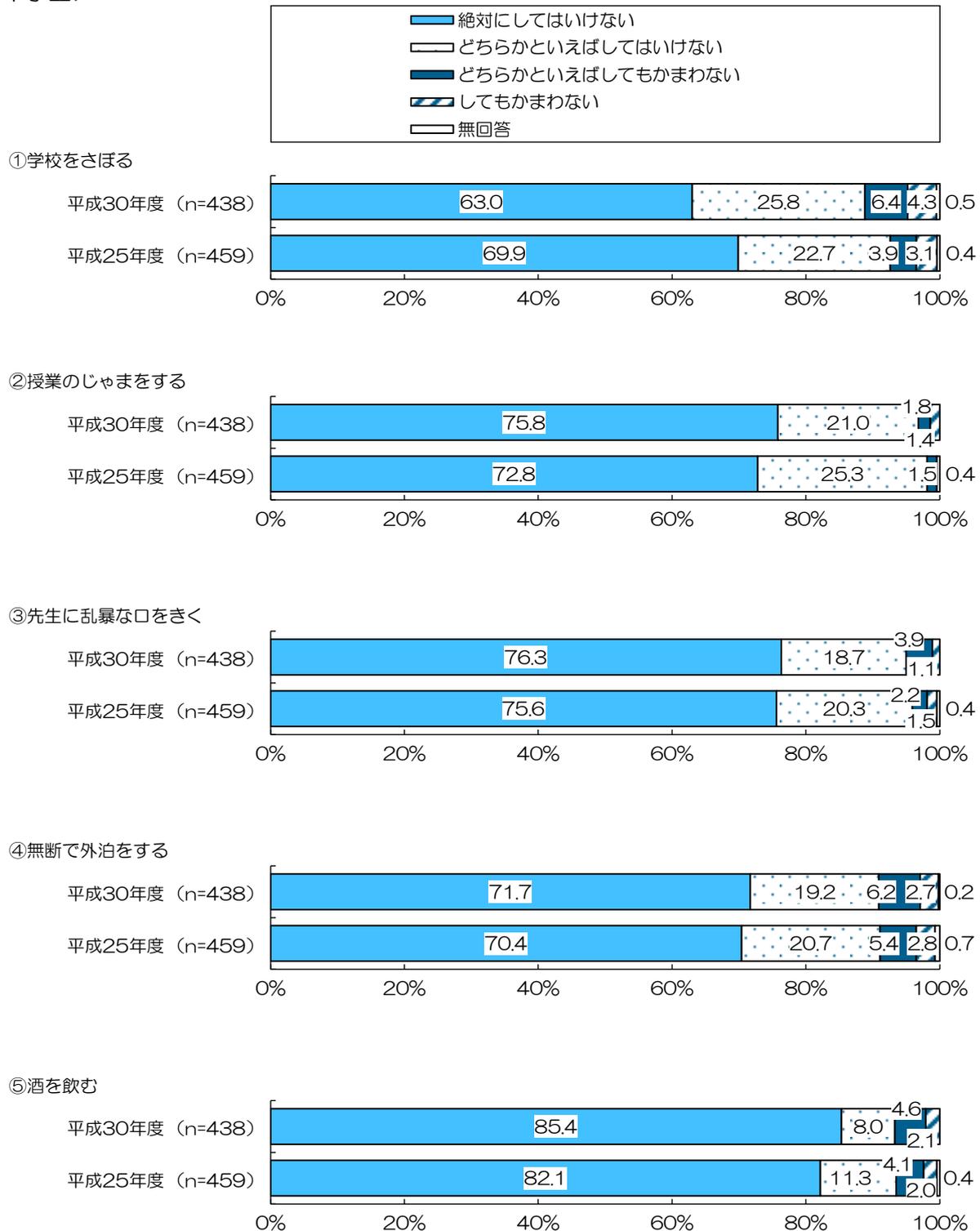
6 規範や関心について

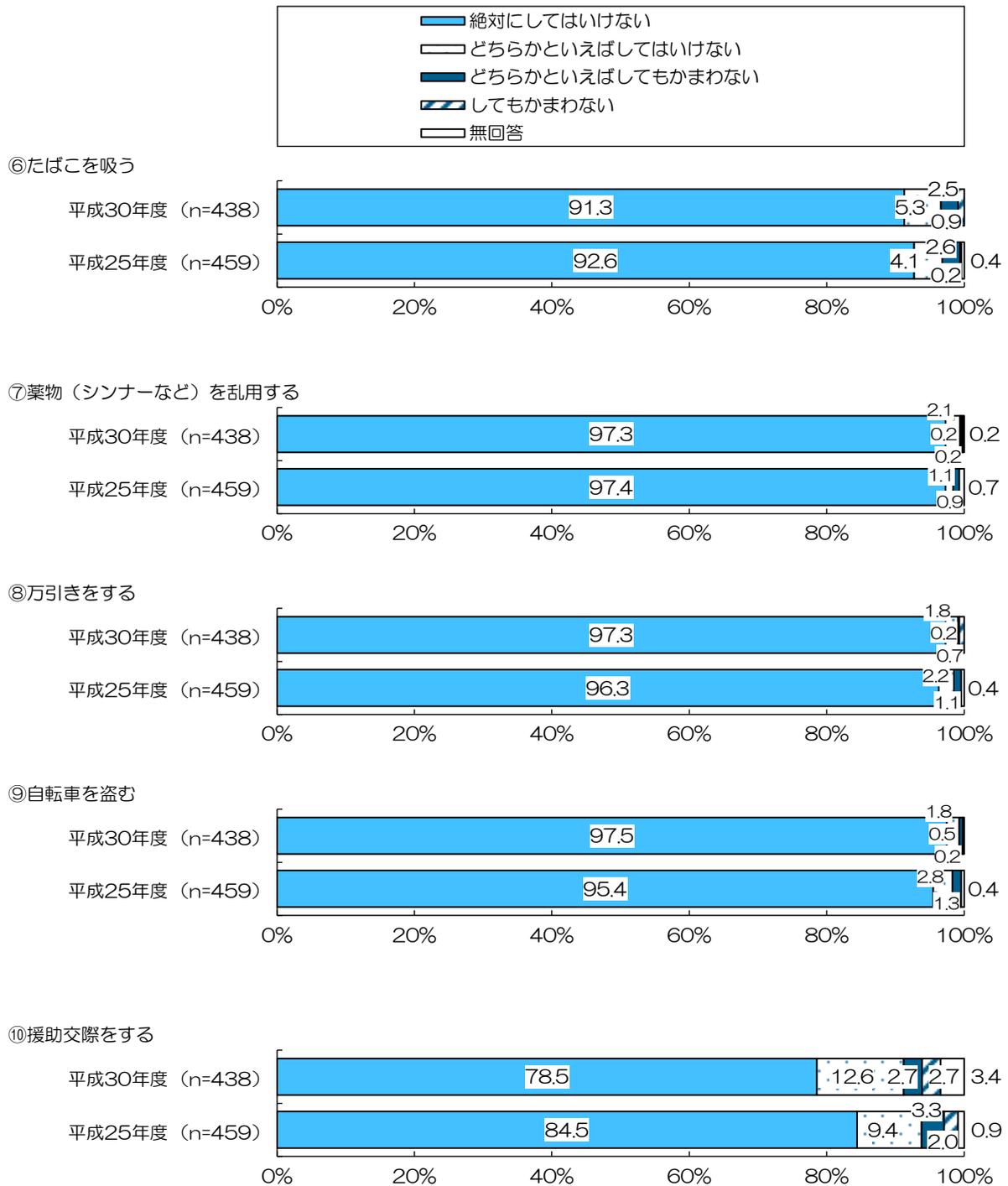
1. 規範認識

あなたは、自分が次の①から⑩をすることについてどう思いますか。【〇は①～⑩に1つずつ】
(中学生、高校生)

あなたは、お子様が次の①から⑩をすることについてどう思いますか。【〇は①～⑩に1つずつ】
(保護者)

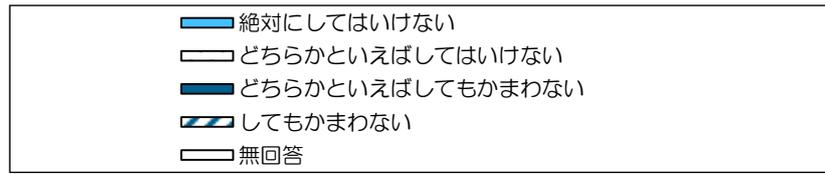
<中学生>



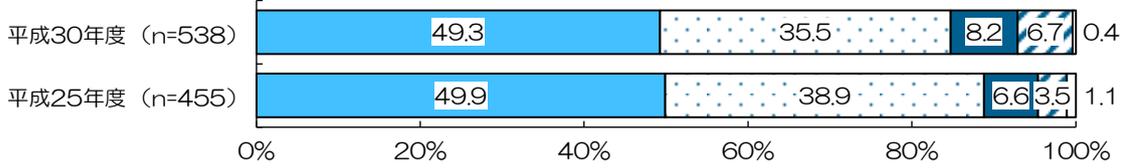


規範認識は、中学生では「絶対にしてはいけない」が“⑨自転車を盗む”で97.5%と最も多く、次いで“⑦薬物(シンナーなど)を乱用する”と“⑧万引きをする”で97.3%、“⑥たばこを吸う”で91.3%などとなっている。

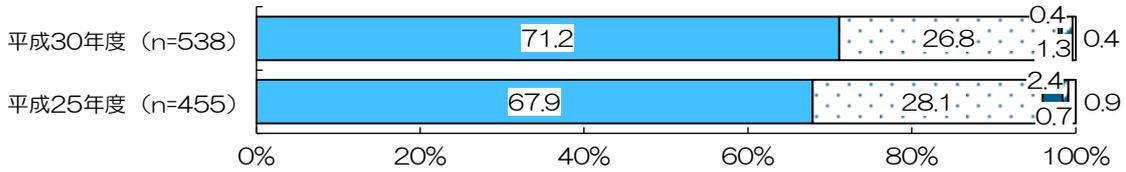
<高校生>



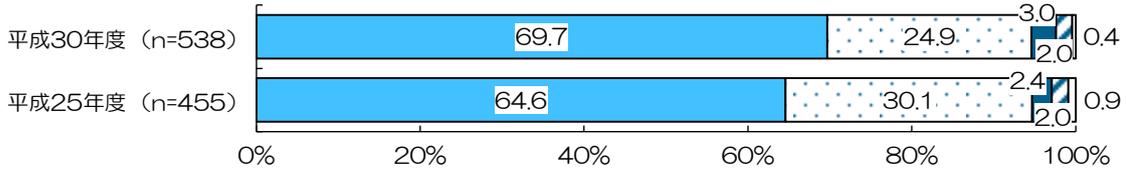
①学校をさぼる



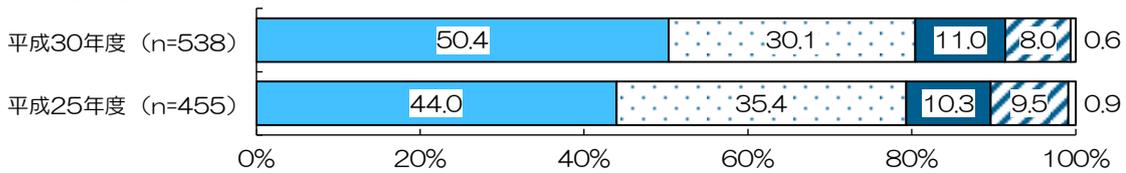
②授業のじゃまをする



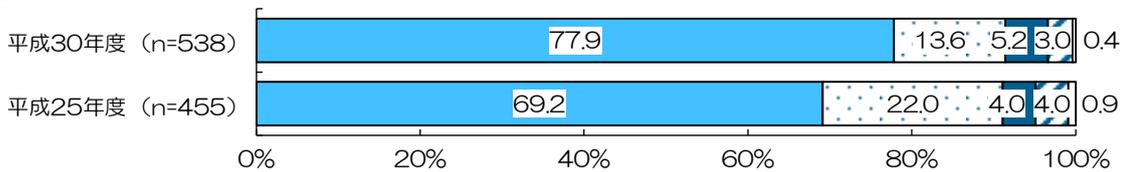
③先生に乱暴な口をきく

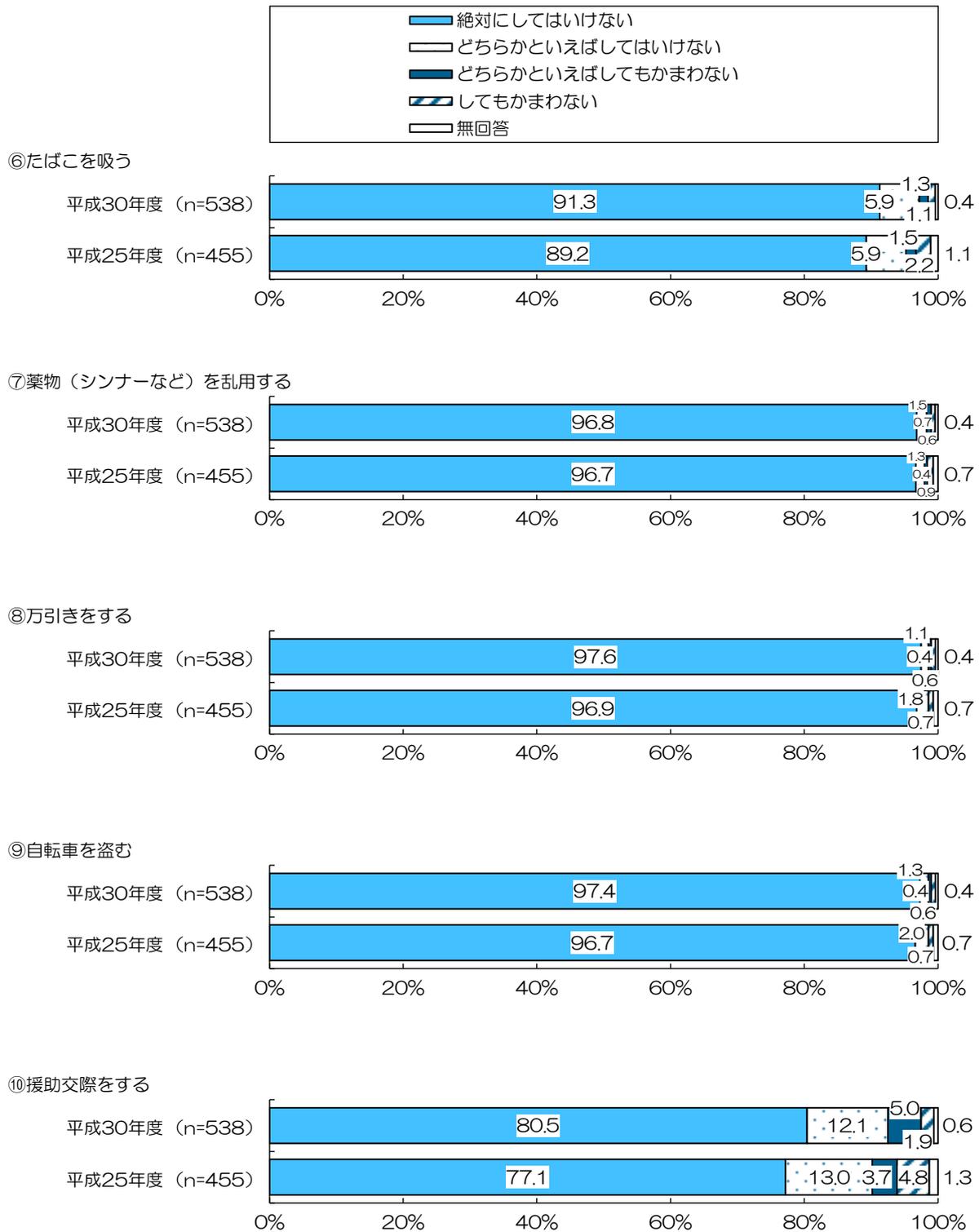


④無断で外泊をする



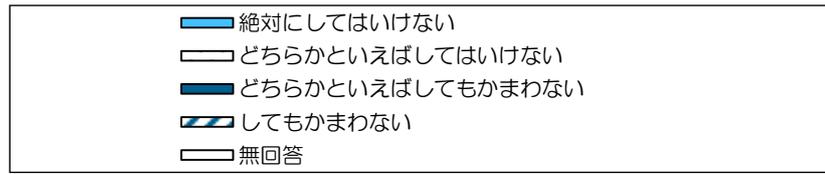
⑤酒を飲む



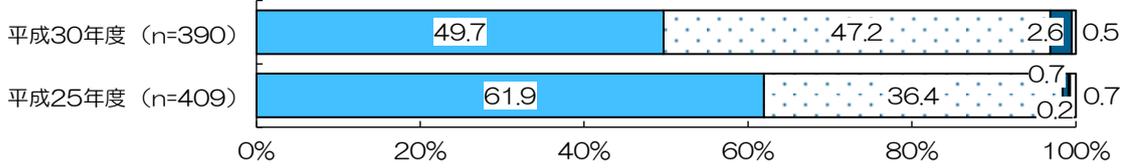


高校生では「絶対にしてはいけない」が“⑧万引きをする”で97.6%と最も多く、次いで“⑨自転車を盗む”で97.4%、“⑦薬物(シンナーなど)を乱用する”で96.8%などとなっている。

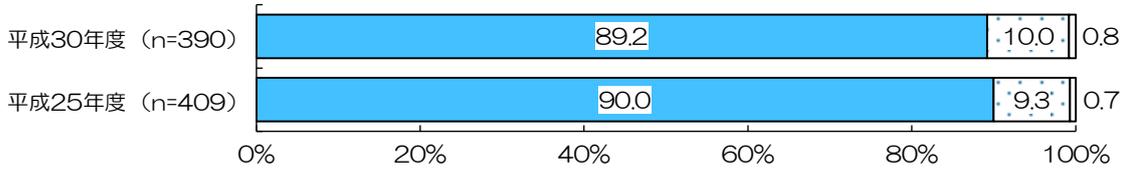
<保護者>



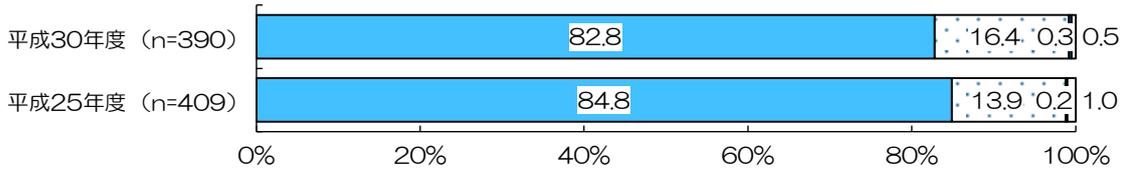
①学校をさぼる



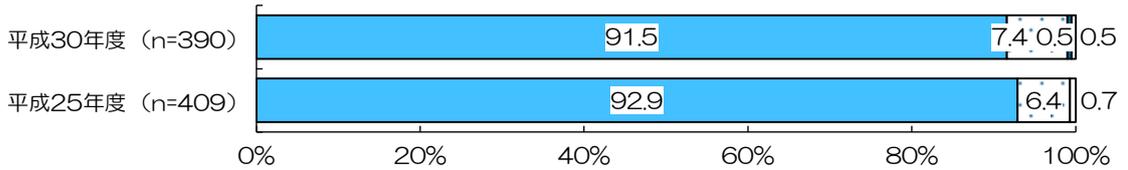
②授業のじゃまをする



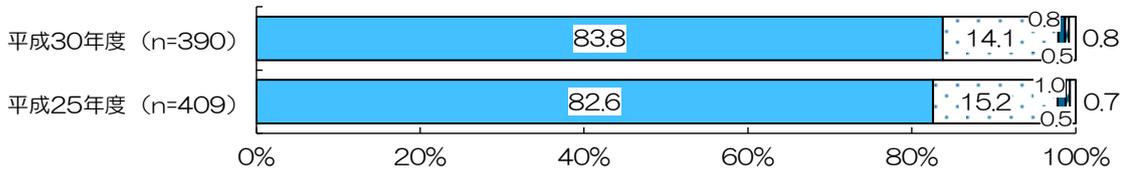
③先生に乱暴な口をきく

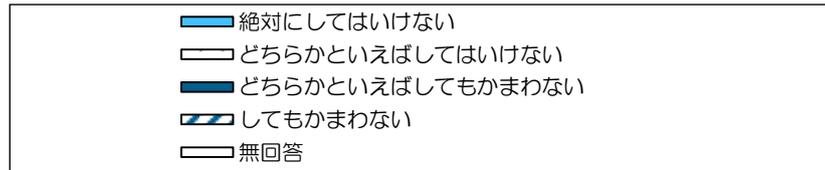


④無断で外泊をする

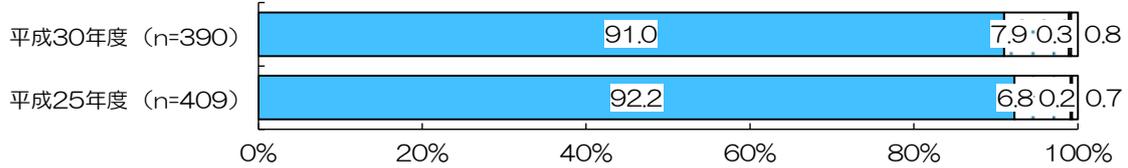


⑤酒を飲む

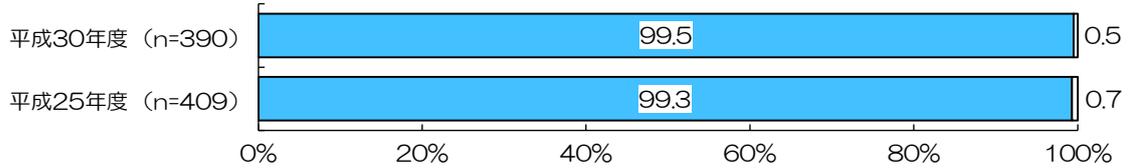




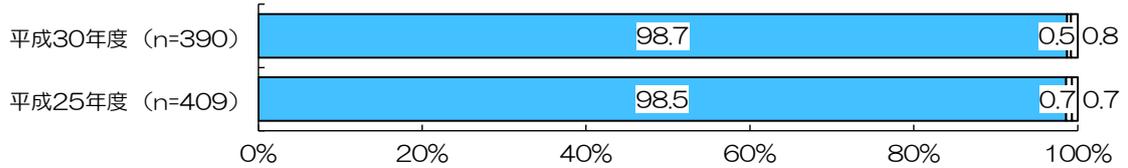
⑥たばこを吸う



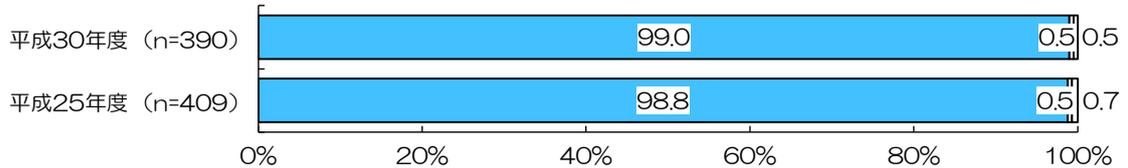
⑦薬物（シンナーなど）を乱用する



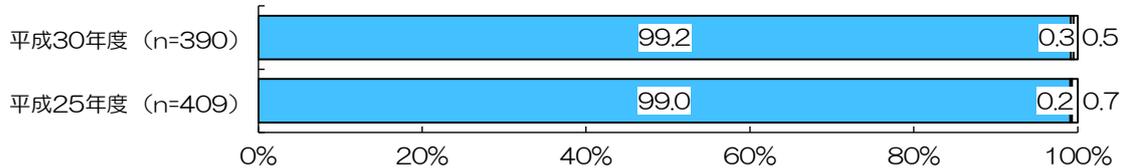
⑧万引きをする



⑨自転車を盗む



⑩援助交際をする



保護者では「絶対にしてはいけない」が“⑦薬物（シンナーなど）を乱用する”で99.5%と最も多く、次いで“⑩援助交際をする”で99.2%、“⑨自転車を盗む”で99.0%などとなっている。

平成30年度 静岡市子ども・若者実態調査
概要版

平成31年 1月
静岡市 青少年育成課

静岡市清水区旭町6番8号
電話:054-354-2614 FAX:054-352-7732
